スイッチの設定

この付録の内容は、次のとおりです。

- 構成セットアップ ウィザードを使用したスイッチの設定 （1 ページ）
- CLI を使用したスイッチの設定 （3 ページ）

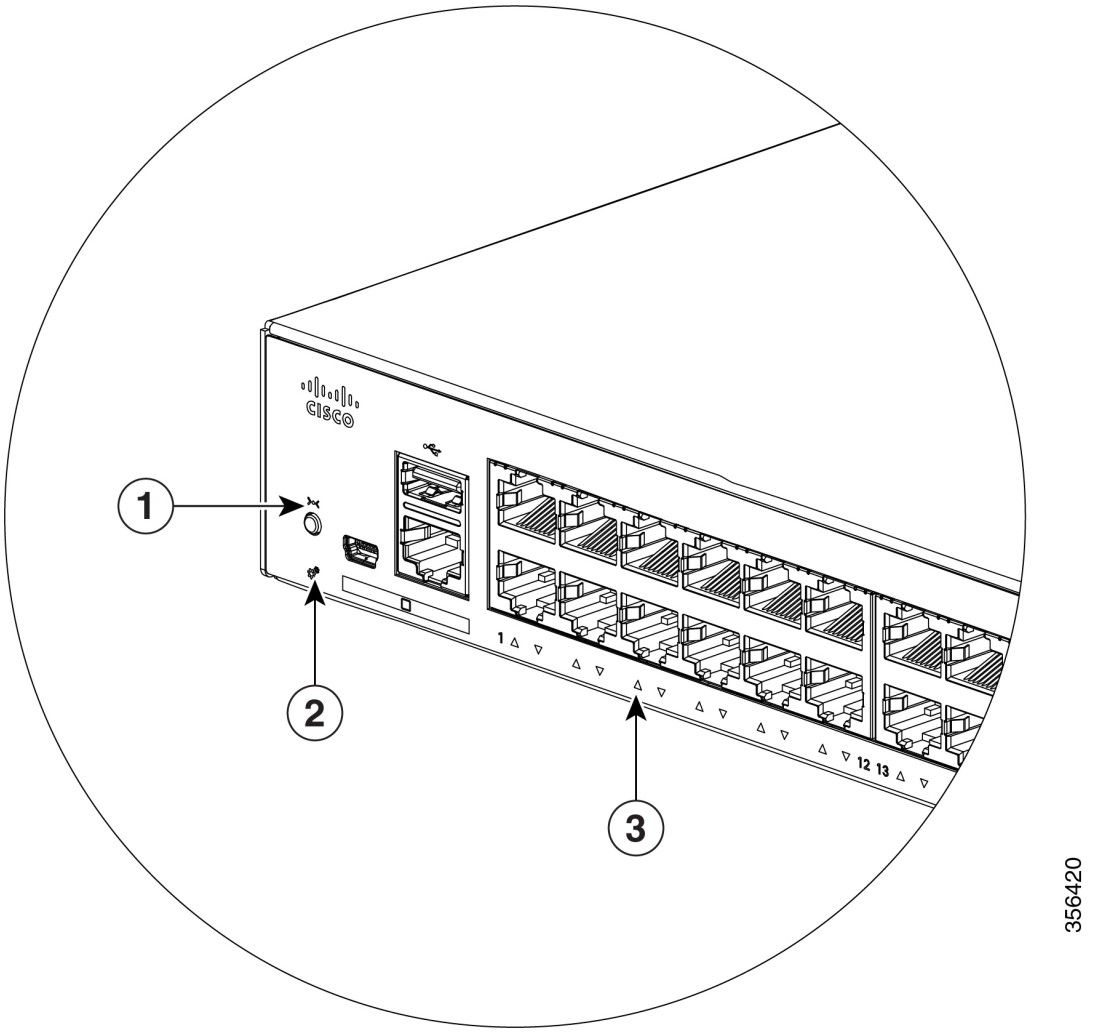
構成セットアップウィザードを使用したスイッチの設定

クイック セットアップ：構成セットアップ ウィザードへのアクセス

スイッチの初回セットアップ時は、構成セットアップ ウィザードを使用して初期 IP 情報を入力します。これによって、スイッチをローカルルータおよびインターネットに接続できるようになります。その後、その IP アドレスでスイッチにアクセスし、その他の設定を実行できるようになります。

（注） デバイスが Bluetooth をサポートしている場合、初期設定タスクが事前に設定された状態でロードされます。Bluetooth を使用して、PC をデバイスに接続します。Web ブラウザで IP アドレス 172.16.0.1 を入力します。デフォルトのクレデンシャル（ユーザ名：cisco、パスワード：cisco）を入力し、**Enter** を押します。

スイッチの設定



1	リセット ボタン
2	SYST LED（システム）
3	ポート LED

開始する前に：PC に固定 IP アドレスが設定されている場合は、一時的に DHCP を使用するように PC の設定を変更します。

手順

ステップ 1 デバイスがスイッチに接続されていないことを確認します。初期状態では、スイッチはDHCP サーバとして機能します。

ステップ 2 STAT LED がグリーンに点灯したままであることを確認します。これは POST が完了したことを示します。STAT LED がオレンジに変わった場合は、デバイスの POST が失敗しています。

AC 電源コードを、デバイスの AC 電源コネクタおよびアース接続された AC 電源コンセントに再接続します。STAT LED がまだグリーンにならない場合は、シスコの担当者または販売店にお問い合わせください。

ステップ 3 [Reset] ボタンを 3 ～ 4 秒間押し続けてから離します。

注意: 3 ～ 4 秒後に**リセット**ボタンを放します。それよりも長く [Reset] ボタンを押し続けると、セットアップモードが終了します。

ステップ 4 カテゴリ 5 のストレート イーサネット ケーブルを、スイッチの前面パネルの 10/100/1000 イーサネット ポートおよび PC のイーサネット ポートに接続します。

ステップ 5 PC およびデバイスのポート LED がグリーンに点灯したままになっているか、またはグリーンで点滅していることを確認します。これは接続が成功したことを示します。

ステップ 6 30 秒間待機します。

ステップ 7 PC のインターネットブラウザーを使用してデバイスにログオンするには、インターネットブラウザーのアドレス バーに IP アドレス 10.0.0.1 または 10.0.0.3 を入力し、Enter を押します。

ステップ 8 デフォルトのクレデンシャル（ユーザ名：cisco、パスワード：cisco）を入力して **Enter** を押します。
構成セットアップ ウィザードが表示されます。[Go to Wizard] をクリックします。

構成セットアップ ウィザードの完了

構成セットアップ ウィザードを完了することで、トラフィックがネットワークを通過できるようにするために必要な最小構成でデバイスをセットアップすることができます。これを実現するには、構成セットアップ ウィザードを進めながら次のセットアップ タスクを完了する必要があります。

- デバイスの基本設定
- インターフェイス
- レイヤ 3 設定
- 高度なデバイス設定

構成セットアップウィザードの完了に関連する構成手順の詳細については、『*User Guide for Cisco Configuration Professional for Catalyst*』を参照してください。

CLI を使用したスイッチの設定

コンソール ポート経由での CLI のアクセス

スイッチの RJ-45 コンソール ポートまたは USB コンソール ポートを PC またはワークステーションに接続し、端末エミュレーション ソフトウェアを通じてスイッチにアクセスすることにより、設定済みスイッチ、または未設定のスイッチ上で CLI にアクセスできます。

（注） スイッチをスタックしている場合は、スタック内の1つのスイッチのコンソール ポートに接続します。任意のメンバ スイッチから、スタック全体の初期設定を行うことができます。

RJ-45 コンソール ポートの接続

手順

ステップ 1 RJ-45/DB-9 アダプタ ケーブルを PC の 9 ピン シリアル ポートに接続します。ケーブルのもう一方の端をスイッチのコンソール ポートに接続します。

ステップ 2 PC または端末上で端末エミュレーション ソフトウェアを起動します。このプログラム（その多くは、HyperTerminal や ProcommPlus などの PC アプリケーション）は、使用可能な PC または端末とスイッチの間の通信を確立します。

ステップ 3 コンソール ポートのデフォルト特性に合わせて、PC または端末のボーレートおよびキャラクタ フォーマットを次のように設定します。

- 9600 ボー
- 8 データ ビット
- 1 ストップ ビット
- パリティなし
- なし（フロー制御）

ステップ 4 スイッチのクイック スタート ガイドを参照して、スイッチの電源を入れます。

ステップ 5 PC または端末にブートローダ シーケンスが表示されます。Enter を押してセットアップ プロンプトを表示します。

USB コンソール ポートの接続

手順

ステップ 1 スイッチの USB コンソール ポートを Windows ベースの PC に最初に接続するときは、USB ドライバをインストールします。「Cisco Microsoft Windows USB デバイス ドライバのインストール （5 ページ）」を参照してください。

ステップ 2 USB ケーブルを PC の USB ポートに接続します。ケーブルのもう一方の端をスイッチのミニ B（5 ピン コネクタ）USB コンソール ポートに接続します。

ステップ 3 PC または端末上で端末エミュレーション ソフトウェアを起動します。このプログラム（その多くは、HyperTerminal や ProcommPlus などの PC アプリケーション）は、使用可能な PC または端末とスイッチの間の通信を確立します。

ステップ 4 コンソール ポートのデフォルト特性に合わせて、PC または端末のボーレートおよびキャラクタ フォーマットを次のように設定します。

- 9600 ボー
- 8 データ ビット
- 1 ストップ ビット
- パリティなし
- なし（フロー制御）

ステップ 5 スイッチのクイック スタート ガイドを参照して、スイッチの電源を入れます。

ステップ 6 PC または端末にブートローダ シーケンスが表示されます。Enter を押してセットアップ プロンプトを表示します。セットアップ プログラムの手順に従います。

Cisco Microsoft Windows USB デバイス ドライバのインストール

Microsoft Windows ベースの PC をスイッチの USB コンソール ポートに最初に接続するときに、USB デバイス ドライバをインストールする必要があります。

Cisco Microsoft Windows XP USB ドライバのインストール

手順

ステップ 1 Cisco.com の Web サイトから Cisco USB コンソール ドライバ ファイルを入手し、解凍します。

（注） スイッチ ソフトウェアのダウンロード用の Cisco.com サイトから、ドライバ ファイルをダウンロードできます。

ステップ 2 32 ビット Windows XP を使用している場合は、Windows_32 フォルダ内の setup.exe ファイルをダブルクリックします。64 ビット Windows XP を使用している場合は、Windows_64 フォルダ内の setup(x64).exe ファイルをダブルクリックします。

ステップ 3 Cisco Virtual Com InstallShield Wizard が起動します。

ステップ 4 [Ready to Install the Program] ウィンドウが表示されます。[Install] をクリックします。

ステップ 5 [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されます。[Finish] をクリックします。

ステップ 6 USB ケーブルを、PC とスイッチのコンソール ポートに接続します。USB コンソール ポートの LED がグリーンで点灯し、Found New Hardware ウィザードが表示されます。指示に従って、ドライバのインストールを完了します。

Cisco Microsoft Windows 2000 USB ドライバのインストール

手順

ステップ 1 Cisco.com の Web サイトから Cisco USB コンソール ドライバ ファイルを入手し、解凍します。

（注） スイッチ ソフトウェアのダウンロード用の Cisco.com サイトから、ドライバ ファイルをダウンロードできます。

ステップ 2 setup.exe ファイルをダブルクリックします。

ステップ 3 Cisco Virtual Com InstallShield Wizard が起動します。[Next] をクリックします。

ステップ 4 [Ready to Install the Program] ウィンドウが表示されます。[Install] をクリックします。

ステップ 5 [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されます。[Finish] をクリックします。

ステップ 6 USB ケーブルを、PC とスイッチのコンソール ポートに接続します。USB コンソール ポートの LED がグリーンで点灯し、Found New Hardware ウィザードが表示されます。指示に従って、ドライバのインストールを完了します。

Cisco Microsoft Windows 7 USB ドライバのインストール

手順

ステップ 1 Cisco.com の Web サイトから Cisco USB コンソール ドライバ ファイルを入手し、解凍します。

（注） スイッチ ソフトウェアのダウンロード用の Cisco.com サイトから、ドライバ ファイルをダウンロードできます。

ステップ 2 32 ビット Windows 7 を使用している場合は、Windows_32 フォルダ内の setup.exe ファイルをダブルクリックします。64 ビット Windows 7 を使用している場合は、Windows_64 フォルダ内の setup(x64).exe ファイルをダブルクリックします。

ステップ 3 Cisco Virtual Com InstallShield Wizard が起動します。[Next] をクリックします。

ステップ 4 [Ready to Install the Program] ウィンドウが表示されます。[Install] をクリックします。

（注） User Account Control 警告が表示された場合は、[Allow - I trust this program] をクリックして先に進みます。

ステップ 5 [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されます。[Finish] をクリックします。

ステップ 6 USB ケーブルを、PC とスイッチのコンソール ポートに接続します。USB コンソール ポートの LED がグリーンで点灯し、Found New Hardware ウィザードが表示されます。指示に従って、ドライバのインストールを完了します。

Cisco Microsoft Windows USB ドライバのアンインストール

Cisco Microsoft Windows XP および 2000 USB ドライバのアンインストール

Windows の Add or Remove Programs ユーティリティ、または setup.exe ファイルを使用します。

Setup.exe プログラムの使用

始める前に

ドライバをアンインストールする前に、スイッチとコンソール端末を切り離します。

手順

ステップ 1 32 ビット Windows の場合は setup.exe を、64 ビット Windows の場合は setup(x64).exe を実行します。[Next] をクリックします。

ステップ 2 Cisco Virtual Com の InstallShield Wizard が表示されます。[Next] をクリックします。

ステップ 3 プログラム メンテナンス ウィンドウが表示されたら、[Remove] オプション ボタンを選択します。[Next] をクリックします。

ステップ 4 [Remove the Program] ウィンドウが表示されたら、[**Remove**] をクリックします。

ステップ 5 [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されたら、[**Finish**] をクリックします。

Add or Remove Programs ユーティリティの使用

始める前に

ドライバをアンインストールする前に、スイッチとコンソール端末を切り離します。

手順

ステップ 1 [Start] > [Control Panel] > [Add or Remove Programs] の順にクリックします。

ステップ 2 [Cisco Virtual Com] までスクロールして [Remove] をクリックします。

ステップ 3 [Program Maintenance] ウィンドウが表示されたら、[Remove] オプション ボタンを選択します。[Next] をクリックします。

Cisco Microsoft Windows 7 USB ドライバのアンインストール

始める前に

ドライバをアンインストールする前に、スイッチとコンソール端末を切り離します。

手順

ステップ 1 32 ビット Windows の場合は setup.exe を、64 ビット Windows の場合は setup(x64).exe を実行します。[Next] をクリックします。

ステップ 2 Cisco Virtual Com の InstallShield Wizard が表示されます。[Next] をクリックします。

ステップ 3 プログラム メンテナンス ウィンドウが表示されたら、[Remove] オプション ボタンを選択します。[Next] をクリックします。

ステップ 4 [Remove the Program] ウィンドウが表示されたら、[**Remove**] をクリックします。

（注） User Account Control 警告が表示された場合は、[**Allow - I trust this program**] をクリックして先に進みます。

ステップ 5 [InstallShield Wizard Completed] ウィンドウが表示されたら、[**Finish**] をクリックします。